

令和3年度 環境活動スタート事業

1 実施校

福島県立二本松工業高校（1学年）

2 実施日

令和3年10月28日（木曜日）

3 内容

「The Future We Want=私たちが望む未来=」をテーマに、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏による講演会を行いました。キリバスの歴史や現状、また、地球温暖化が及ぼす影響について、資料映像（VTR）や写真を交えながら分かりやすく説明しました。



4 講演を聞いての感想

改めて環境問題について深く知ることができました、これ以上、この地球を悪くしないためにも、自分達でも工夫していかなければいけないと思いました。

景色のきれいなキリバスが地球温暖化によって国が小さくなってしまっている。この先の未来、どんどん地球温暖化が悪化している。我々一人ひとりがこれからの未来のことを考えていけないといけない、そしてこの自然を大切にしていきたい。

キリバスの歴史や基本的なことを知ることができたのでよかったです。そして、一番地球温暖化の影響を受けている事を知って驚きました。

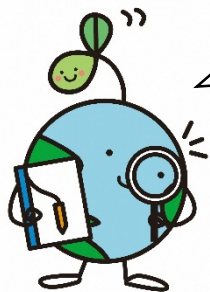
そして地元のもの食べるだけで地球温暖化を防げるかもしれないことを知ってできるだけそうしようと思いました。

キリバスは地球温暖化の影響を受けやすいことが分かった。将来の世代に受け継ぐと考え、一人ひとりが地球温暖化について考えることが大切だと思った。

常識の違いがあるということや、地球温暖化は、温度がただ上がるということではなく、地球に重大な災害を引き起こしていることを改めて知ることができました。地球温暖化を自分たちの国だけのことで考えるのではなく、世界的にも考えていこうと思います。

地球温暖化は決して他人事ではなく、あきらめてはいけない、私たち地球に住む全員の大きな課題だと改めて強く感じました。実際に美しい自然が災害により失われていくのを見て、私もできる範囲から行動しなくてはいけないと思いました。SDGsについてより考えていきたいと思っています。

現在、地球温暖化がかなり問題になっていることは分かっていたのですが、今回の講演会を聞いて、自分が思っている以上に地球がキリバス共和国のような島々が危機的な状況にあるんだということが理解できました。また、食料すべて、植物なども1つの命として受け止めることの大切さが分かりました。今後は、今までの自分の考え方を変えて地球温暖化と向き合っていきたいです。



福島県の環境保全の
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

- 食品ロスを減らす
- 節電をする

今までは、たまに部屋の電気をつけたまま寝てしまうことがあったが、必ず消して寝るように気を付けました。また、食品やおかしなど買うものにムダが無いように意識して生活することができました。



- 短い距離などで車を使わず、二酸化炭素の排出を減らす

家から学校まで近い距離なので、体調が悪い日以外などは歩くようにしました。その他にも駅まで自転車を使って行ったりしました。



- 移動する時はなるべく歩く
- ごみはごみ箱に捨てる

ごみを捨てる時は、きちんと分別することを意識し、コンビニなどに行くときは歩くように生活できた。これからは二酸化炭素を減らすためにすべきことをさらに増やしていきたい。



- 食べ残しを減らせるように努力する

毎日の食事で、食べ残すことはほぼ無く無駄にすることはありませんでした。与えられた食べ物を全て食べることで、キリバスの方々のためにちょっとは役に立てたのかなと思いました。



- プラスチックゴミの削減

コンビニ等でのレジ袋をマイバッグに変えたり、マイボトルを持ち歩いたりしてプラスチックゴミの削減に力を入れることができました。

また、お金の削減にもなったのでよかったです。今後も続けていきたいと思えます。

